

自己評価及び外部評価票

【 事業所概要(事業所記入) 】

事業所番号	2071200311		
法人名	北アルプスの風		
事業所名	北アルプスの家		
所在地	長野県大町市大町2769-1		
自己評価作成日	令和7年 2月8日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、長野県介護サービス情報公表システムで閲覧してください(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	ps://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_pref_search_list_list
----------	--

【 評価機関概要(評価機関記入) 】

評価機関名	一般社団法人しなの福祉教育総研
所在地	長野県上田市上田180-6
訪問調査日	令和7年3月3日

【 事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入) 】

純和風の建物の設え(囲炉裏、日本庭園調の中庭)により、居心地の良い空間の演出のほか、地域住民など多くの人と自然に触れ合える住宅地の環境。また、向かいにはデイサービスがあり、同世代の高齢者同士が交流できたり、誕生日会などの行事を行ったりと、人の行き来が自然と育まれている。利用者のサービスについては、細かな日課を決めるというよりは、ご本人のペースに合わせた日々の過ごし方を尊重している。また、ご本人の希望を知り、叶えられるよう対応している。そして、一人ひとりの『笑顔づくり』を大切に、コミュニケーション等の関わりを大切にしている。
--

【 外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入) 】

三寒四温の季節、今は雪降り冷たい北アルプスの風、明日は春の風を期待しながら事業所の中に入りますと、中から職員・利用者様の声が聞こえます。天井は吹き抜けで太くて大きな梁の木がむき出して、大きな提灯の電灯が5、6個下がり、目に優しい落ち着いた雰囲気を感じ出しています。囲炉裏の演出や小上がりの畳のスペースもあります。ヒノキをふんだんに使用したつくりは純日本風の建物です。建物は平屋で住宅地の一角にあり、地域の住宅と同化しています。共有スペースにいた利用者様はそれぞれの表情が豊かで生活の質の高さを感じます。法人の理念「初めに利用者(お客様)ありき」が実践され、管理者・職員からは、おもてなしの心を大切に、目の前にある笑顔やその向こうにある笑顔をつくっていききたいという方針が伝わります。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目№1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名()			
項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	☐	①ほぼ全ての利用者の
		☐	②利用者の2/3くらいが
		☐	③利用者の1/3くらいが
		☐	④ほとんど揃っていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。(参考項目：1 8 , 3 8)	☐	①毎日ある
		☐	②数日に1回程度ある
		☐	③たまにある
		☐	④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	☐	①ほぼ全ての利用者が
		☐	②利用者の2/3くらいが
		☐	③利用者の1/3くらいが
		☐	④ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	☐	①ほぼ全ての利用者が
		☐	②利用者の2/3くらいが
		☐	③利用者の1/3くらいが
		☐	④ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	☐	①ほぼ全ての利用者が
		☐	②利用者の2/3くらいが
		☐	③利用者の1/3くらいが
		☐	④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	☐	①ほぼ全ての利用者が
		☐	②利用者の2/3くらいが
		☐	③利用者の1/3くらいが
		☐	④ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)	☐	①ほぼ全ての利用者が
		☐	②利用者の2/3くらいが
		☐	③利用者の1/3くらいが
		☐	④ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)	☐	①ほぼ全ての家族と
		☐	②家族の2/3くらいと
		☐	③家族の1/3くらいと
		☐	④ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)	☐	①ほぼ毎日のように
		☐	②数日に1回程度
		☐	③たまに
		☐	④ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	☐	①大いに増えている
		☐	②少しずつ増えている
		☐	③あまり増えていない
		☐	④全くない
66	職員は、生き活きと働けている。 (11, 12)	☐	①ほぼ全ての職員が
		☐	②職員の2/3くらいが
		☐	③職員の1/3くらいが
		☐	④ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	☐	①ほぼ全ての利用者が
		☐	②利用者の2/3くらいが
		☐	③利用者の1/3くらいが
		☐	④ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	☐	①ほぼ全ての家族等が
		☐	②家族等の2/3くらいが
		☐	③家族等の1/3くらいが
		☐	④ほとんどできていない

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

ユニット名()			
項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	66	職員は、活き活きと働けている。 (11, 12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)		